

23秋年末闘争/冬季(期)一時金情報(終報)

23冬季(期)一時金交渉は、概ね終了しました。各単組、各労組のご奮闘に敬意を表します。12月14日(木)現在の取り組み結果を下記します。

1. 全港湾

12月12日現在、速報分会153分会中138分会(90.2%)に有額回答が出され、そのうち123分会が妥結に至った。回答平均額は485,137円、妥結額平均は485,946円となっている。なお、昨年実績妥結額平均は、499,844円に対し、額で13,898円下回っている。

2. 日港労連

12月11日現在、5港6組合平均で、634,302円となり、昨年実績を35,621円上回った。全検部門については、組合平均515,755+ α で、昨年を11,529円上回った。関連部門は、399,005円で妥結した。

3. 検数労連 12月4日妥結。支給日は12月8日

全日検 組合員平均515,755円+ α (昨年冬+11,489円)

日 検 組合員平均493,136円+ α (昨年冬+11,227円)

4. 検定労連

海事検定職組は11月16日、組合員平均77万円相当で妥結。シンケン労組は11月29日、組合員平均60万5千円(昨年冬+3万5千円)で妥結。なお、新日本検定職組は、組合員平均67万5千円で妥結。

5. 全倉運

12月8日現在、秋年末闘争方式の回答及び年間方式の回答状況は、単純平均40組合、2.350ヶ月(+0.007ヶ月)、平均回答額655,121円(+23,786円)

加重平均4,406人、2.680ヶ月(+0.022ヶ月)、755,518円(+15,375円)

<年間方式(春または夏に決定)の集計>

単純平均 7組合、2.552ヶ月、平均額726,044円

加重平均 1721人、3.043ヶ月、平均額903,434円

<年末一時金回答平均>

単純平均 33組合、2.306ヶ月、平均額640,077円

加重平均 2685人、2.426ヶ月、平均額660,708円

6. 大港労組 11月24日(金)妥結、518,000円(昨年比5,000円増)
支給日12月8日(金)
7. 全日通 一時金は年間3.5ヵ月で妥結。(夏1.750ヵ月、冬1.750ヵ月)
8. 他団体の賃上げ状況について(12月11日現在)
- (1) 連合(12月6日現在)
加重平均で、2.38ヶ月、738,017円(昨年同期 0.05ヶ月、46,105円増)
- (2) 国民春闘共闘(全労連)(11月20日現在)
単純平均 612組合 2.05ヶ月 635,640円(昨年同期38,611円増)
加重平均 86,049人 619,735円(昨年同期 10,667円減)
- (3) 経団連の集計は、12月11日現在未発表。
参考までに2022年度の集計は、
単純平均 823,433円
加重平均 894,179円

以上